

ビルの価値向上につながるリノベーション

— 選ばれるビルに求められるもの —

今年度3回目となる標記研究会が、10月19日、ガスビル食堂会議室において開催されました。今回は、今年度の第1回（4月）の本研究会で出された経営課題のなかから「リノベーション」にスポットを当てた内容で、テーマは、「リノベーションに必要な視点と事例見学」としました。

ビルの価値向上につながるリノベーションは、ビル経営の最重要課題の一つと言っても過言ではありません。当日は2部構成で、まず講話として、既存ビルが持つ潜在能力を引出して「収益力の向上、売り上げの拡大」につながる新しい価値



河内社長



熱心に質問する会員



藤浪幹事挨拶

を創造する事業を積極的に展開し、数々の実績を増やされている（株）ノットコーポ

レーションの河内代表取締役をお招きし、「トレンドを押さえて物件再生」『選ばれるビル』と『選ばれないビル』の違いを徹底解説しと題する具体的なお話を聞かせていただきました。

熱心な質疑応答の後、近在の成功物件を2物件（キューアス平野町ビル」「井上ビル」を見学させていただき、リノベーション効果を実感したいへん充実した研究会となりました。



実例見学

